

「単身、シニア夫婦が生き生きと暮らすために」

1、シニア時代を生き生きとくらすために 4つの柱

①「備えあれば憂いなし」

▽介護は突然やってくる

▽10人に1人しか準備がない

▽家族の遠距離居住

▽今から始める準備

②情報を持つ大切さと学習の大切さ

▽「物知り」と学習

▽申請主義

▽権利の立場

③他者との絆づくり

▽孤立こそ不幸の始まり

▽社会的協同の輪

▽Npo法人おひとりさま

④シニアを大切にできる環境作り

▽シニアの人間としての尊厳の醸成

▽シニアの生活を破壊する政治を許さない

2、可能な限り在宅でも生活できる基盤づくり

①在宅か施設か

②Npo法人おひとりさまの生活支援と介護事業の活用